



斎場（火葬場）に係る市民アンケート調査の結果について

本市の斎場（火葬場）全般についての市民意見（満足度，利用意向）を把握し，今後の事業に適切に反映させるため実施した市民アンケートについて結果を報告します。

1 調査期間

令和7年1月8日（水）～1月22日（水）

2 実施方法

層化無作為抽出法による市内成人2,500人への郵送

3 回答率

43.7% (1,092人/2,500人)

4 公 表

別紙アンケート結果をホームページで公表

斎場（火葬場）に係る市民アンケート調査結果

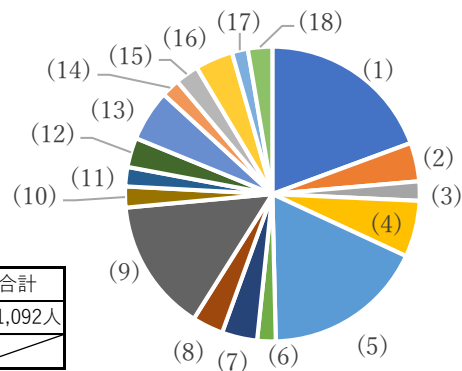
- 1 調査期間 令和7年1月8日（水）～1月22日（水）
- 2 回答率 43.7% (1,092人/2,500人)
- 3 集計方法 各質問における割合は、有効回答数から求めている。
質問への回答がない場合は「未記入」とし、無効回答としている。
単一の回答項目に対して複数を選択した場合などは「集計不能」とし、無効回答としている。
問3アにおいて「(5)なし」で回答した場合は、問3イ～カは回答項目とならないため「該当無し」とし、無効回答としている。
- 4 総括
 - ・市内18地区全てから回答を得ることができた。
 - ・10代から80代以上まで全ての年代で回答を得ることができた。概ね年代が上がるに連れて多くの回答が得られた。
 - ・過去10年間程度で、直近に訪れた斎場は回答数の順に、呉市斎場、なし、東部火葬場、豊火葬場、蒲刈火葬場となった。
 - ・施設の清潔さについては、「清潔だった」「ほぼ清潔だった」の回答が97.1%となった。
 - ・施設の使いやすさについては、「使いやすかった」「ほぼ使いやすかった」の回答が94.2%となった。
 - ・施設の利用人数については、「11人以上、20人以下」が最も多く、次に「21人以上」が多かった。
 - ・職員の対応については、「良かった」「ほぼ良かった」の回答が92.5%となった。
 - ・総合的な満足度については、「良かった」「ほぼ良かった」の回答が94.1%となった。
 - ・最寄り以外の火葬場も使えることについては、「知らない」の回答が72.2%となった。
 - ・希望の日時に最寄りの火葬場が予約済みの場合については、「状況次第で判断する」の回答が58.1%となった。
 - ・残骨灰を再資源化・売却して呉市の財源にすることについては、「賛成」の回答が89.5%となった。
 - ・残骨灰の再資源化・売却に賛成の理由は、「呉市の収入として火葬場の施設設備や運営費などに活用してほしいから」(39.0%)が最も多く、僅差で「資源として利用してほしいから」(38.8%)が続いた。
 - ・残骨灰の再資源化・売却にあたり、必要な配慮については、「故人の尊厳を失することのない最終供養地への収蔵」(533人)が最多となった。
 - ・残骨灰の再資源化・売却に反対の理由は、「故人や遺族に対して礼節を欠くと思うから」の回答が68.8%となった。

問1 あなたのお住まいの地区を選んでください。

地区	(1) 中央	(2) 吉浦	(3) 警固屋	(4) 阿賀	(5) 広	(6) 仁方	(7) 宮原
人数	210人	46人	23人	67人	192人	22人	42人
割合	19.4%	4.2%	2.1%	6.2%	17.7%	2.0%	3.9%

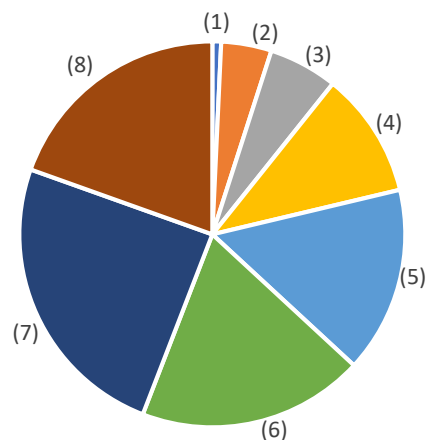
地区	(8) 天応	(9) 昭和	(10) 郷原	(11) 下蒲刈	(12) 川尻	(13) 音戸	(14) 倉橋
人数	37人	158人	25人	23人	35人	61人	22人
割合	3.4%	14.6%	2.3%	2.1%	3.2%	5.6%	2.0%

地区	(15) 蒲刈	(16) 安浦	(17) 豊浜	(18) 豊	有効回答	集計不能	未記入	合計
人数	28人	45人	19人	29人	1,084人	1人	7人	1,092人
割合	2.6%	4.2%	1.8%	2.7%	100.0%			



問2 あなたの年代を選んでください。

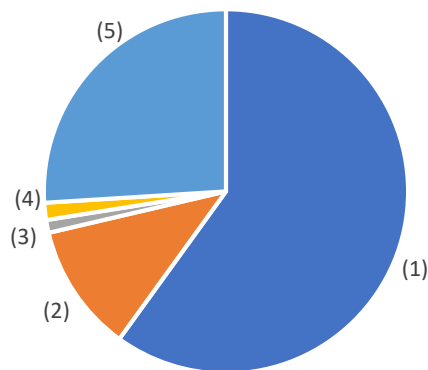
年代	人数	割合
(1) 10代	8人	0.7%
(2) 20代	46人	4.2%
(3) 30代	63人	5.8%
(4) 40代	115人	10.6%
(5) 50代	170人	15.6%
(6) 60代	207人	19.0%
(7) 70代	268人	24.6%
(8) 80代以上	213人	19.5%
有効回答	1,090人	100.0%
未記入	2人	
合計	1,092人	



問3 直近（過去10年程度まで）で訪れた斎場（火葬場）を1つを選んでください。

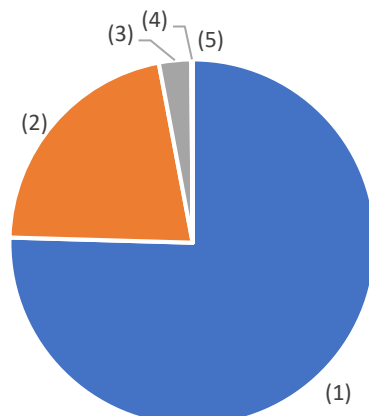
ア 訪れた施設

項目	人数	割合
(1) 呉市斎場	632人	60.0%
(2) 東部火葬場	120人	11.4%
(3) 蒲刈火葬場	12人	1.1%
(4) 豊火葬場	16人	1.5%
(5) なし（問4にお進みください。）	274人	26.0%
有効回答	1,054人	100.0%
集計不能	24人	
未記入	14人	
合計	1,092人	



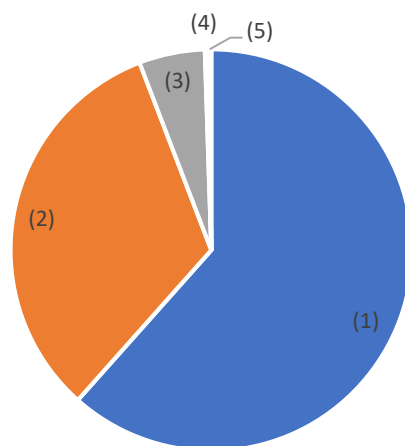
イ 施設の清潔さ

項目	人数	割合
(1) 清潔だった	584人	75.5%
(2) ほぼ清潔だった	167人	21.6%
(3) どちらとも言えない	22人	2.8%
(4) やや清潔ではなかった	1人	0.1%
(5) 清潔ではなかった	0人	0.0%
有効回答	774人	100.0%
集計不能	31人	
未記入	13人	
該当無し	274人	
合計	1,092人	



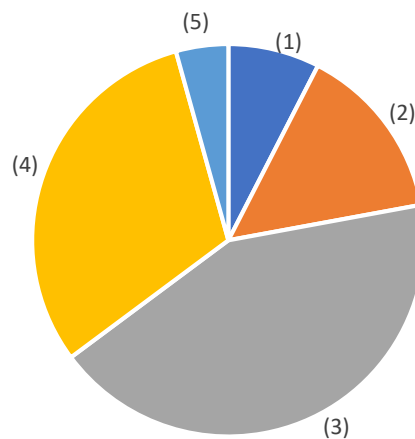
ウ 施設の使いやすさ

項目	人数	割合
(1) 使いやすかった	476 人	61.6%
(2) ほぼ使いやすかった	252 人	32.6%
(3) どちらとも言えない	41 人	5.3%
(4) やや使いにくかった	2 人	0.3%
(5) 使いにくかった	2 人	0.3%
有効回答	773 人	100.0%
集計不能	30 人	
未記入	15 人	
該当無し	274 人	
合計	1,092 人	



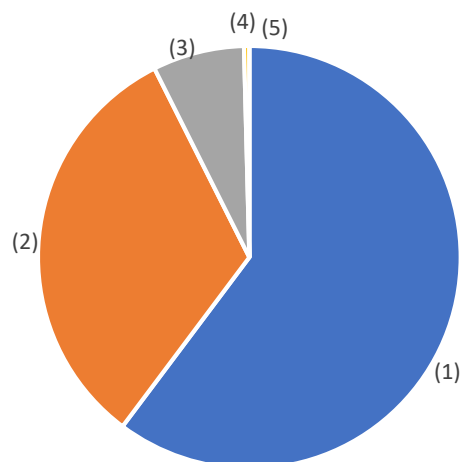
エ 斎場（火葬場）を何人ぐらいで利用されましたか。

項目	人数	割合
(1) 5 人以下	56 人	7.5%
(2) 6 人以上, 10 人以下	108 人	14.6%
(3) 11 人以上, 20 人以下	317 人	42.7%
(4) 21 人以上	229 人	30.9%
(5) わからない	32 人	4.3%
有効回答	742 人	100.0%
集計不能	29 人	
未記入	47 人	
該当無し	274 人	
合計	1,092 人	



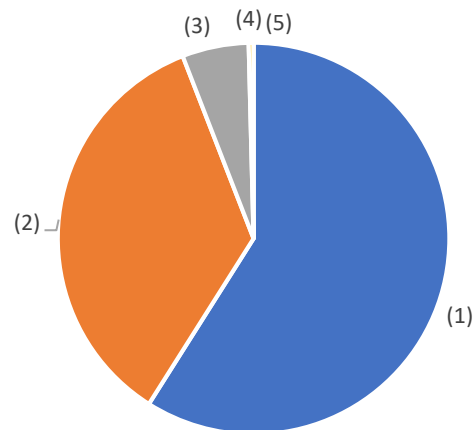
オ 職員の対応

項目	人数	割合
(1) 良かった	447 人	60.2%
(2) ほぼ良かった	240 人	32.3%
(3) どちらとも言えない	52 人	7.0%
(4) あまり良くなかった	3 人	0.4%
(5) 良くなかった	0 人	0.0%
有効回答	742 人	100.0%
集計不能	28 人	
未記入	48 人	
該当無し	274 人	
合計	1,092 人	



カ 総合的な満足度

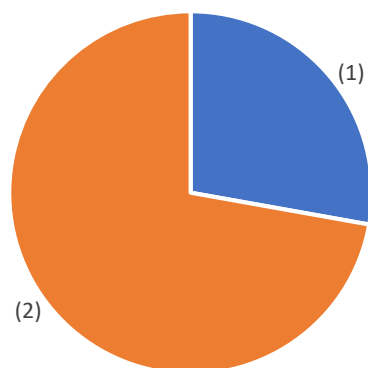
項目	人数	割合
(1) 良かった	440 人	59.0%
(2) ほぼ良かった	262 人	35.1%
(3) どちらとも言えない	41 人	5.5%
(4) あまり良くなかった	3 人	0.4%
(5) 良くなかった	0 人	0.0%
有効回答	746 人	100.0%
集計不能	29 人	
未記入	43 人	
該当無し	274 人	
合計	1092 人	



問 4 本市には火葬場が4つ（呉市斎場（焼山），東部火葬場（安浦），蒲刈火葬場（蒲刈），豊火葬場（豊））ありますが，特定の時間帯に利用が集中する傾向があります。そのため，最寄りの火葬場が予約済みで使えず，時間を前後に変更して利用される方もいます。

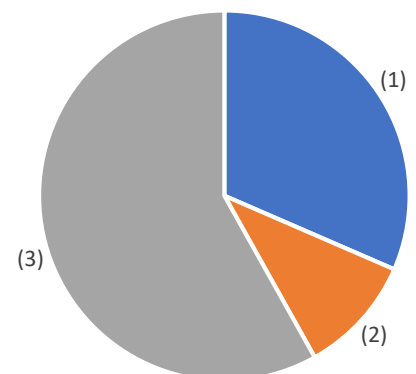
ア 最寄り以外の火葬場も使えることを知っていますか。

項目	人数	割合
(1) 知っている	292 人	27.8%
(2) 知らない	758 人	72.2%
有効回答	1050 人	100.0%
未記入	42 人	
合計	1,092 人	



イ ご希望の日時に最寄りの火葬場が予約済みの場合，どうされますか。

項目	人数	割合
(1) 別の時間帯や後日になっても，最寄りの火葬場を利用する	328 人	31.5%
(2) 希望の日時で利用できる火葬場に変更する	108 人	10.4%
(3) 状況次第で判断する	605 人	58.1%
有効回答	1041 人	100.0%
集計不能	6 人	
未記入	45 人	
合計	1,092 人	

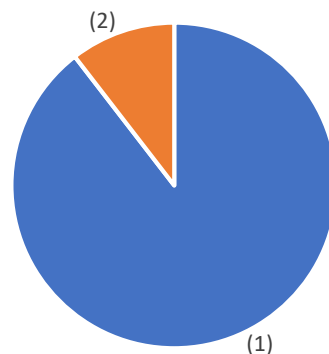


問5 ご遺体の火葬，ご遺族による収骨後に残る骨や灰等のことを「残骨灰」といいます。
本市の斎場（火葬場）では民間の最終供養地に収蔵しています。
近年，残骨灰中の金属類を再資源化して売却し，自治体の財源とする例が全国で見られ始めています。

※ 残骨灰には，骨片や棺・副葬品の燃え残り，歯科治療などで用いられた金，銀，パラジウム等の希少金属が含まれていますが，これらにはダイオキシン類等の有害物質が付着しており，本市では最終供養地に収蔵する前に，有害物質の無害化を行っています。

残骨灰を再資源化・売却して呉市の財源にすることをどうお考えですか。

項目	人数	割合
(1) 賛成（問6にご回答ください。）	890 人	89.5%
(2) 反対（問7にご回答ください。）	104 人	10.5%
有効回答	994 人	100.0%
未記入	98 人	
合計	1,092 人	

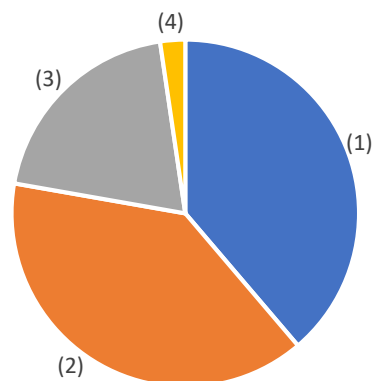


◎ 問5で「(1) 賛成」を選んだ方

問6

ア 賛成の理由について，あなたの考えに最も近いと思われるものを選んでください。

項目	人数	割合
(1) 資源として利用してほしいから	333 人	38.8%
(2) 呉市の収入として火葬場の施設設備や運営費などに活用してほしいから	335 人	39.0%
(3) 呉市の収入として呉市の行政全般にかかる事業費に活用してほしいから	171 人	19.9%
(4) その他	20 人	2.3%
有効回答	859 人	100.0%
集計不能	26 人	
未記入	5 人	
合計	890 人	



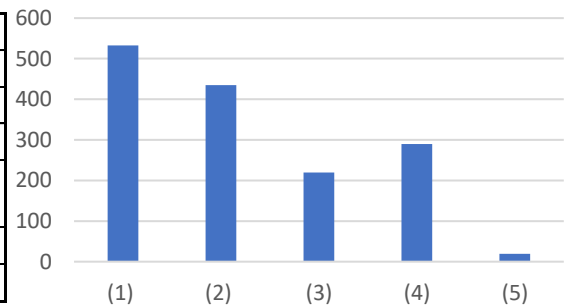
(4) その他のご意見（抜粋）

- ・有効利用できるならすべき，嫌な遺族には個別で持って帰ってもらうべき。
- ・金属は骨ではないので，付着物と変らない。
- ・残骨灰が呉市の収入となるなら，自分の子や孫のためになると思うから（きちんと活用してもらえるなら）。
- ・資源にもなり，収入にもなるから。
- ・有害物質の無害化の金額と売却金額がどれくらいかわからないが，有害物質の無害化の金額が多いなら反対で，売却の金額が多いなら賛成である。 等

イ 残骨灰を再資源化・売却する場合、どのような配慮が必要と考えますか。

【複数回答可】

項目	人数
(1) 故人の尊厳を失することのない最終供養地への収蔵	533 人
(2) 環境保全のための有害物質への対応	435 人
(3) 市のホームページなどでの周知	220 人
(4) 再資源化をしてほしくない方に対し、一部収骨ではなく、全部収骨もできることの説明	290 人
(5) その他	19 人
計	1,497 人



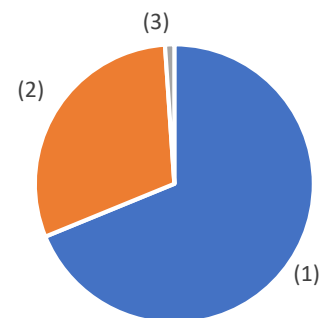
(5) その他のご意見（抜粋）

- ・特に配慮は必要ない。
- ・骨の流れを明確にしてほしい。業者、売却先、収入金額等、市のためになっていることがはっきり市民に分かるように情報を発信してほしい。
- ・とても難しいと思うが、本人の意志を生前に確認・表明できるような仕組みをつくる。
- ・灰とはいえ、人の体の一部だと思うので、売却という言葉には違和感がある。 等

◎ 問5で「(2) 反対」を選んだ方

問7 反対の理由は何ですか。あなたの考えに最も近いと思われるものを選んでください。

項目	人数	割合
(1) 故人や遺族に対して礼節を欠くと思うから	64 人	68.8%
(2) そうまでして財源とする必要性を感じないから	28 人	30.1%
(3) その他	1 人	1.1%
有効回答	93 人	100.0%
集計不能	8 人	
未記入	3 人	
合計	104 人	



(3) その他のご意見

- ・「棺に入れたご遺体」を一個体として送り出す考えでいるので、現時点では再資源化や売却という概念がないから。

○ その他ご意見等ございましたら、教えてください。

- ・哀しみの中にいる人が利用する施設なので常に優しさを忘れないで業務していただければ幸いである。
- ・1. 亡くなった人の家族への配慮が一番 2. 再資源化する物の管理システムづくり（現金化した物の金額・使い道の開示） 3. 再資源化されたもの以外の残骨灰の供養と収蔵
- ・人生の最後にお世話になる場所、又現在家族だけでの少人数で送るので、その点はよろしく願う。小部屋があればと思う。
- ・まだ自分が直接斎場を利用した事がないため、場所も施設も不明であった。この先対象者（利用者）が増えることから（2025年問題等）施設は利用しやすく整備されていることを願う。
※他県で利用した際、暑い時期であったが、クーラーもなく施設員の方もスポットでしか居られなくて待時間が非常に大変であった。
- ・今まで火葬場は葬儀会社にお任せしていたが、別の火葬場（別の火葬場は遠い）になることは考えることもなかった。遠くなると、親戚・知人が集まりにくく、時間・費用（交通費）もかかるので近くを選ぶと思う。
- ・先日火葬場を利用した際に足が悪い方がいたが、椅子がない部屋（和室）にされて困った。足が悪い人のために配慮してほしい。
- ・正直なところ問5以後の質問には安易に回答できないような気がした。一人身、身内のいない方については市の財源となる方向に、身内がおられる方については身内の意見を尊重するようにし、故人の意志・遺言は

関係ないのではないかという気がします。このような内容について、市民にむけてアンケートして下さった事に感謝します。皆がよりよい思いで暮らしていける呉になるようお願い申し上げます。

- ・現状で満足している。このまま続いてほしい。
- ・自分だったら、死んだあとにも何か呉市の役に立てることができたらうれしいので賛成である。
- ・無知で大変申し訳ないが、残骨灰はどうなるのかといつも思っていました。呉市では最終供養地へ収蔵しているとのことで、大変ありがたく思います。その残骨灰が再資源化できるかもしれないという今回の話は、とても良い取り組みではないかと感じます。なぜなら、供養地へ収蔵されるその前に資源化できるものを取り出し、それで呉市で活用できるのなら結局は皆のためになる。もっと周知したらよい。
- ・館内の放送が聞こえにくい時があるので改善してほしい。
- ・残骨灰を再資源化する、しない人で各々意見が別れるところです。臓器問題と同じように本人ないし遺族に、あらかじめ意志を聞いておけばよいと思う。反対の方はその場で全部もって帰られたらよいと思う。
- ・おひとり様が多い中、存命中に本人の希望を残すことを行政でできないか。
- ・尊厳と環境を配慮した形で行ってほしい。
- ・故人の最後は尊厳を保たなければならないと思う。
- ・待ち時間の間、他の人と同じ休憩室で過ごすのは心理的にしんどい場合もあるので、工夫してほしい。（別室が無理ならば、パーテーションで仕切って目かくしするなど）

等 様々なご意見をいただきました。